

交通事故は「ひとつと」ではありません

# みんなで目指そう 交通事故<sup>ゼロ</sup>のまち



**本**市では、年間100件以上の交通事故が発生しています。4月になると、新しい生活を始める方が多くなるため、交通事故の発生件数が増加する傾向にあります。新年度が始まる前に、改めて交通安全についての理解を深め、交通事故の防止に努めましょう。

## 真岡市内で発生した交通事故の状況

市内の交通事故件数や事故に伴う死者数、負傷者数は右表のとおりです。特に、出会い頭の事故や追突事故が多く発生しています。



	件数	死者数	負傷者数
令和元年	112 (42)	2 (1)	132 (20)
令和2年	136 (52)	3 (2)	167 (28)
令和3年	118 (39)	0 (0)	149 (30)

( ) 内は65歳以上の高齢者数

## 交通事故防止のために私たちができること

### ■ 周りの状況に注意し運転しましょう

危険な交差点などに設置している「スピードおとせ」、「学童注意」などの注意看板や、横断歩道を渡る人に気づいていますか。常に周りをよく見て、状況に応じた運転をしましょう。



### ■ 免許証返納制度について検討しましょう

加齢等による身体機能の変化で運転などに不安がありませんか。家族や友人と[運転免許証自主返納制度について話し合ってみましょう。](#)



### ■ 飲酒運転は絶対にやめましょう

[飲酒運転者には、免許取り消しなどの厳しい処分が科せられます。](#)飲酒運転による事故の



悲惨さや責任の重さを認識し、飲酒運転を根絶しましょう。

KEEP!



### ■ あおり運転は絶対にやめましょう

あおり運転などの妨害運転は、重大な交通事故につながる極めて悪質・危険な行為です。安全運転を心掛け、[十分な車間距離を保ち、不必要な急ブレーキ・進路変更も絶対にやめましょう。](#)

## 「栃木県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」

自転車に関する交通事故防止や被害者の保護を図ることを目的とした条例が栃木県で制定され、4月1日から施行されます。

### 主な内容

- 自転車利用者は、大人も子どもも乗車用ヘルメットを着用するよう努める
- 自転車利用者は、自転車損害賠償責任保険等に加入しなければならない  
(令和4年7月1日施行)  
→自身の保険等加入状況を確認しましょう

詳しくはこちら



県 HP

◆条例について 問 栃木県くらし安全安心課 Tel. 028-623-2185

日ごろから交通事故防止に努めましょう!



くらし安全課  
高木交通教育指導員

一緒に交通安全教室に取り組んでいるライトくん

問 くらし安全課交通防犯係  
Tel. 83-8110

# 真岡まちづくりプロジェクト 「まちをつくらう」活動報告

高校生、大学生、社会人ら20人のメンバーが中心となり、5チームに分かれてボランティアでまちづくり実験を行いました。

テーマは、市役所周辺地区と久下田地区の中心市街地にある「もったいない」公共空間の活用です。これらの活動を通じて、今年度は述べ約5,000人の方にご来場いただいています。



## 五行川河川緑地チーム (リバープラスチーム)

河川緑地の活用拡大に向けて、パブリックサイン (River+) やドッグランの設置、マルシェ (出店イベント) を行いました。



## 久下田駅さくらホールチーム

清掃活動や障がい福祉サービス「多機能型事業所そらまめ」の「そらまめ食堂」と「アトリエファーブ」と協力し、ウィンドウアートを制作しました。



## 青空ステーションチーム

利用促進のため、閉館時間を延長し、その周知活動やテラスのベンチ製作などに力を入れました。



## 二宮コミュニティセンター芝生広場チーム

土管遊具やドッグランを設置して活用を図るとともに、休日にはマルシェや青空図書館を実施しました。



## 金鈴荘チーム

真岡女子高校と真岡工業高校による「金鈴荘の和風クリスマス」を企画。真岡女子高校の琴部の演奏や茶華道部の生け花を演出しました。



## 令和4年度 新メンバー募集!



4月以降、高校生・大学生を中心に新規メンバーの募集を予定しています。  
**あんなこといいな、できたらいいな、を新しい仲間とカタチにしませんか。**



市ホームページ



Instagram @mokamachidukuri

問 プロジェクト推進室 新庁舎周辺整備推進係 Tel. 83-8059